

滝田敏幸さんを応援します！



たきた敏幸



佐藤 優

滝田敏幸さんとは30年来の友人です。滝田さんは学生時代からリーダーシップがありました。約束を守ります。人情を大切にし、自分の身を犠牲にして公のために仕事をする人です。3月11日の東日本大震災後、日本は大きく変化しなければ生き残っていくことができません。滝田さんは、1987年から地元消防団活動に熱心に取り組んでいる防災の専門家でもあります。

滝田さんは、草の根の庶民の声と利益を大事にする健全な保守政治家です。太平洋戦争後の日本の社会システムは、合理主義、生命至上主義、個人主義を基本に構築されてきました。しかし、3月11日の東日本大震災で戦後システムの限界が露呈しました。第一級の学者、専門家が予測したのをはるかに超える巨大地震と大津波が起きました。こういう時に重要な政治家の資質は、合理主義の限界を突破する超越性に関する感覚を持っていることです。滝田さんは、私と一緒に同志社大学で人知を超える大きな力について学びました。また、滝田さんは西洋哲学や歴史、経済学に通暁していますが、日本人として神社・仏閣を愛します。

それから滝田さんは、愛する故郷印西のため、千葉県のため、そして日本国家のために、生命至上主義と個人主義の限界を超え、必要になれば自分の命を差し出す気構えがあります。

東日本大地震からの復興のために内需拡大が必然となります。その過程で、印西市の防災強化、地域振興のために、千葉県、日本政府に太いパイプを持っている滝田さんは、大きな貢献ができます。

是非、滝田敏幸さんに千葉県政の場で活躍する機会を与え続けて下さい。(2011.03)

佐藤 優

(大宅壮一賞受賞作家・元外務省主任分析官)

後援会・討議資料